

# き しょう 希少な生きものとめいわくな生きもの

日本にはたくさんの生きものが生息していますが、近年その数が減少している生きものもいます。環境省や文部科学省では、そのような希少な生きものを絶滅の危険度からレベル分けを行い、注意を呼びかけています。

## 希少な生きもの

- 絶滅危惧種：絶滅の危機にある生きもの。環境省レッドリスト（RL）や県レッドデータブック（RDB）で指定されています。
- 天然記念物：採集や持ち出しが禁止されます（文部科学省）。城山、喜入のリウキュウコウガイ産地、キイレッツトリモチ産地など



セイタカシギ

環境省RL / 絶滅危惧Ⅱ類  
鹿児島県RDB / 絶滅危惧Ⅱ類



メダカ

環境省RL / 絶滅危惧Ⅱ類  
鹿児島県RDB / 準絶滅危惧



イシマキガイ

鹿児島県RDB / 準絶滅危惧

## めいわくな生きもの

- 特定外来生物：本来外国に生息する生きもので、元々生息していた生きもの（在来種）や人間に悪い影響を与えている生きものが指定され、持ち出しや移動が法律で禁止されます。また、そのような可能性が考えられる種を要注意外来生物に指定しています。



ブルーギル（特定外来生物）



ウシガエル（特定外来生物）



オオフサモ（特定外来生物）

# 資料編

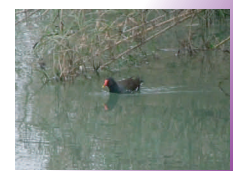
## 川の生きもの図鑑



植物



鳥類



魚類



底生動物



その他



# 生物の多様性ってなに？

生物の多様性とは、たくさんの種類の生きものがバランス良く生活する中で、その生きものどうしのつながりや、個性の多さを示す言葉です。生物の多様性には、次の3種類があります。

## 1. 生態系の多様性(せいたいけいのたようせい)

“生態系”とは、お互いに関係を持ちながら生息している生きものたちと、まわりの環境(水、土、空気、太陽光など)をまとめた言葉です。生態系には山林、草地、海岸ほか、たくさんあります。



山林生態系

草地生態系

河川生態系

海岸生態系

## 2. 種の多様性(しゅのたようせい)

生きものの「種類」が多いこと。今のところ約175万種の生きものが確認されていますが、地球上には500万~3000万種の生きものがあると推測されています。



## 3. 種内の多様性(しゅないのたようせい)

同じ種類の生きものどうしでも、住んでいる場所が違うことにより、体もようや機能にも少しずつ“違い”があります。



# 生きものたちからのサービス

私たちは、たくさんの生きものから恵みやサービスを受けています。これを生態系サービスといいます。もし生きものがいなくなったら、食べ物がなくなるどころか、地球上に住めなくなるかもしれません。

## 基盤サービス

酸素の供給、気温・湿度の調節、水や栄養塩の循環など生態系サービスの土台



森林

## 供給サービス

食料、燃料、木材、医薬品、水など、生活に欠かせない資源の供給

ミツバチ(受粉)



イネ(米)

## 文化的サービス

多くの自然を利用したレクリエーションや、精神面での癒しなどを提供



こいのぼり



登山

## 調整サービス

水の浄化、土砂の流出・崩壊防止、気候の緩和など、生活環境の調整



(森林) 水の貯留や浄化



(川) 水の浄化 水の循環